

IZUTSUYA

IZUTSUYA

第127期 第2四半期

事業のご報告

2021年3月1日から
2021年8月31日まで

IZUTSUYA

IZUTSUYA

井筒屋は 「奉仕こそ繁栄の基」

という奉仕の精神を日常の実践的心構えとし

「秩序のうえに立つ創造的繁栄」

をはかることを経営理念と定めています。

目 次

株主の皆様へ	2
営業の概況	2
営業成績および財産の状況の推移(連結)	4
連結子会社	4
財務諸表(連結)	5
井筒屋グループ 中期3ヵ年経営計画 (2019年度~2021年度)	7
トピックス	8
CSR活動	9
井筒屋グループ百貨店 および主要なショップ	11
株式の状況	13
会社の概要	14
従業員の状況	14
取締役および執行役員、監査役	14
株主優待制度のご案内	15
株主メモ	16
ホームページのご案内	17

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2021年8月31日をもちまして、株式会社井筒屋グループ第127期第2四半期の決算をおこないましたので、ここに事業のご報告をお届けさせていただきます。何卒、ご高覧いただきたく、お願い申し上げます。



代表取締役 影山 英雄

営業の概況

当第2四半期連結累計期間(2021年3月1日～2021年8月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が再発令されるなど、経済活動が大幅に制限される状況が続いております。

今後につきましては、ワクチン接種の促進をはじめとする感染拡大防止策が講じられる中、各種政策の効果や海外経済の改善による景気の持ち直しが期待されますものの、感染症の動向によるサプライチェーンの影響や、金融資本市場の変動等、いまだ先行きは不透明であり、予断を許さぬ状況が続くものと予想されます。

百貨店業界におきましては、前年度に比べ業績は回復傾向にありますものの、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言下での臨時休業要請や、営

業時間の短縮による営業機会の縮小をはじめ、大型催事の中止やインバウンド需要の低調などにより、全国的に厳しい商況となりました。

当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、福岡県が2度のまん延防止等重点措置や緊急事態宣言の対象地域となり、本店では土曜日・日曜日の営業自粛要請による一部ショップの休業や、8月20日より食料品売場への入場制限要請を受けました。サテライトショップにおきましても営業時間を短縮するなど、極めて厳しい営業活動を余儀なくされました。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、コロナ禍において極めて厳しい商況にありながらも、地域のお客様に支えられ、売上高は25,100百万円(前年同期比107.9%)、営業利益は420百万円(前年同期は403百万円の営業損失)、経常利益は342百万円(前年同期は457百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は352百万円(前年同期は259百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となり、前年度を大きく上回る結果となりました。

当社グループは、コロナ禍においてお客様の安全を第一に考え、様々な感染拡大防止策をお客様にご協力いただきながら徹底いたしております。

引き続き、お客様に安心してお買い物いただける環境と、魅力ある品揃えやサービスの提供に努めてまいります。

[百貨店業]

当社グループの主要事業であります百貨店業におきましては、今後の商環境変化に対応するため、店舗のさらなる魅力向上と効率的な運営体制の構築に努めますとともに、引き続き安心・安全を第一に、お客様にご満足いただける百貨店らしさを追求してまいりました。

本店におきましては、高額品消費や家中関連需要などの好調なカテゴリーを強化するとともに、厳しい環境における営業施策といたしまして、コロナ禍でのお客様の生活様式の変化に対応する販売チャネルの拡充、デジタル活用などを引き続き推し進めてまいりました。

本館1階インポートブティックゾーンでは、3月の「ルイ・ヴィトン」リニューアルに続き、「グッチ」、「コーチ」のリニューアル、新たに「サンローラン」、「バレンシアガ」導入の売場改装を進めております。

また、本館地階食品フロアでは、小倉で長年愛されている創作料理の店「一椿」を新しくオープンいたしました。

また、遠方にお住まいの方や外出を控えているお客様に対し、新たにテレビ電話（Zoomアプリ等）を活用することで、本店で取扱いしている商品をオンラインでご覧いただくことができる「オンラインご相談サービス」を開始いたしました。加えて、デパ地下商材を当日配達できる「食品宅配サービス」の配送エリアを拡大（八幡西区折尾周辺）し、お客様の利便性向上に努めてまいりました。

更に、コロナ禍における地域経済の活性化を図るべく、プレミアム付き地域商品券事業に2度参画いたしました。また、お中元ギフトを活用した北九州市の地元の逸品支援事業に参画し、地元お取引先様支援のための送料無料企画を実施するなど、お客様、地元お取引先様より大変ご好評をいただきました。

サテライトショップにおきましては、8月9日にサンリ

ブ若松内「若松ショップ」を閉店いたしました。長年のご愛顧に心より感謝申し上げます。

山口店におきましては、若年層や働く女性のニーズにお応えするべく、2階婦人服フロアに新ブランド「アミティエ」、「キッドブルー」をオープンいたしました。

一方、持続可能な社会に向けた取り組みといたしましては、環境保全活動の一助となる井筒屋オリジナルエコバッグを企画・販売し、多くのお客様にご利用いただきました。また、バイヤーが全国から厳選した商品を集める企画「アイプラス」では、サステナブルをテーマに地球に優しくなれる、環境に負担をかけない商品やライフスタイルの変革を提案いたしました。全社で取り組む「サステナブルアクション2021」、環境目標並びに実績、その他ESGに関する取り組みにつきましては、当社ホームページに「サステナビリティレポート」として掲載しております。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は25,100百万円（前年同期比107.9%）、営業利益は496百万円（前年同期は330百万円の営業損失）となりました。

[友の会事業]

友の会事業におきましては、株式会社井筒屋友の会が当社グループ百貨店に対して前払式の商品販売の取次を行っており、外部顧客に対する売上高はなく、業績につきましては、17百万円の営業利益（前年同期比102.1%）となりました。

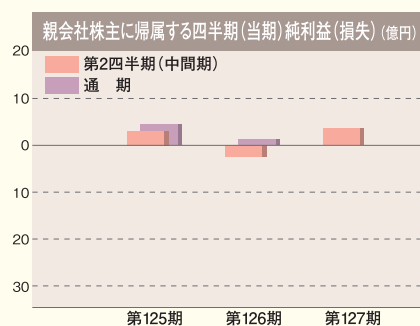
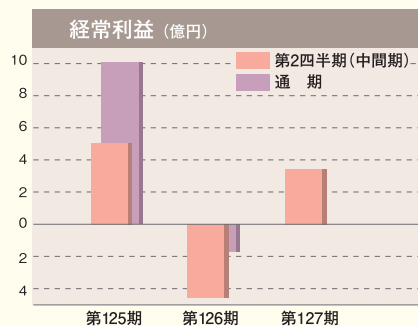
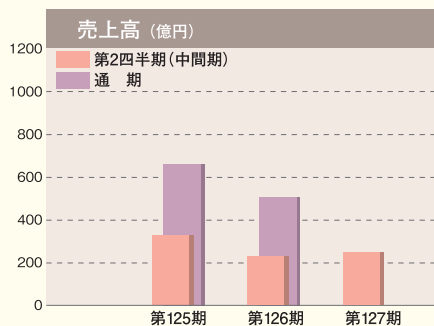
株主の皆様には倍日のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2021年11月

代表取締役 影山英雄

営業成績および財産の状況の推移(連結)

区 分	第125期第2四半期 (2019年3月1日から 2019年8月31日まで)	第125期 (2019年3月1日から 2020年2月29日まで)	第126期第2四半期 (2020年3月1日から 2020年8月31日まで)	第126期 (2020年3月1日から 2021年2月28日まで)	第127期第2四半期 (2021年3月1日から 2021年8月31日まで)
売 上 高 (百万円)	33,196	66,145	23,256	50,534	25,100
経常利益又は経常損失(△) (百万円)	501	1,030	△457	△165	342
親会社株主に帰属する四半期(当期) 純利益又は四半期純損失(△) (百万円)	331	409	△259	111	352
1株当たり四半期(当期)純利益又は 1株当たり四半期純損失(△) (円)	28.92	35.75	△22.65	9.73	30.79
総 資 産 (百万円)	51,237	50,339	49,106	47,987	47,184
純 資 産 (百万円)	8,006	8,113	7,856	8,257	8,215



連結子会社(2021年3月1日から2021年8月31日まで)

(株)山口井筒屋 (株)レストラン井筒屋

(株)井筒屋友の会 (株)井筒屋商事

財務諸表（連結）

● 四半期連結貸借対照表（単位：百万円）

資産の部	当第2四半期 (2021年 8月31日現在)	前 期 (2021年 2月28日現在)	負債の部	当第2四半期 (2021年 8月31日現在)	前 期 (2021年 2月28日現在)
流 動 資 産	7,317	7,958	流 動 負 債	26,442	26,897
現金及び預金	3,343	3,928	支払手形及び買掛金	3,789	3,839
受取手形及び売掛金	1,511	1,511	短期借入金	11,833	11,833
商 品	1,904	2,041	未払法人税等	19	85
貯 蔵 品	19	20	前 受 金	7,635	7,681
そ の 他	538	456	その他の引当金	240	205
固 定 資 産	39,867	40,029	そ の 他	2,922	3,250
有 形 固 定 資 産	35,578	35,777	固 定 負 債	12,527	12,832
建物及び構築物	10,976	11,184	長期借入金	7,176	7,843
土 地	24,011	24,011	再評価に係る繰延税金負債	3,278	2,874
そ の 他	590	582	商品券回収損失引当金	813	788
無 形 固 定 資 産	213	245	退職給付に係る負債	789	818
投資その他の資産	4,074	4,006	資産除去債務	272	279
差入保証金	1,985	2,037	そ の 他	196	228
そ の 他	2,143	2,025	負 債 合 計	38,969	39,730
貸倒引当金	△ 54	△ 56	純資産の部	当第2四半期 (2021年 8月31日現在)	前 期 (2021年 2月28日現在)
資 産 合 計	47,184	47,987	株 主 資 本	2,811	2,458
			資 本 金	※ 100	10,532
			資 本 剰 余 金	※ 924	11,904
			利 益 剰 余 金	※ 1,814	△ 19,950
			自 己 株 式	△ 27	△ 27
			その他の包括利益累計額	5,404	5,799
			その他有価証券評価差額金	19	13
			土地再評価差額金	5,362	5,766
			退職給付に係る調整累計額	22	19
			純 資 産 合 計	8,215	8,257
			負債・純資産合計	47,184	47,987

※当社は、2021年4月20日開催の取締役会において、資本準備金および利益準備金の額の減少を決議するとともに、2021年5月27日の第126回定時株主総会に資本金の額の減少およびその効力が発生することを条件としたその他資本剰余金の処分について付議することを決議し、同定時株主総会において承認可決され、2021年7月1日に効力が発生しております。それに伴い、当第2四半期連結累計期間において資本金が10,432百万円、資本剰余金が10,980百万円それぞれ減少し、利益剰余金が21,412百万円増加しております。なお、利益剰余金の増減額には、親会社株主に帰属する当四半期純利益352百万円を含んでおります。

● 四半期連結損益計算書(単位:百万円)

	当第2四半期 (2021年3月1日から 2021年8月31日まで)	前期第2四半期 (2020年3月1日から 2020年8月31日まで)
売上高	25,100	23,256
売上原価	19,371	17,935
売上総利益	5,728	5,320
販売費及び一般管理費	5,307	5,724
営業利益又は営業損失(△)	420	△403
営業外収益	449	438
受取利息	0	0
持分法による投資利益	91	48
協賛金受入	5	1
未回収商品券収入	159	145
受取貸料	32	32
助成金の収入	98	151
その他	61	59
営業外費用	528	492
支払利息	179	195
売上割引	170	143
商品券回収損失引当金繰入額	111	95
その他	67	58
経常利益又は経常損失(△)	342	△457
特別損失	5	2
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	336	△459
法人税、住民税及び事業税	19	29
法人税等調整額	△35	△229
法人税等合計	△16	△199
四半期純利益又は四半期純損失(△)	352	△259
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	352	△259

● 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)	当第2四半期 (2021年3月1日から 2021年8月31日まで)	前期第2四半期 (2020年3月1日から 2020年8月31日まで)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	612	181
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△461	△16
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△735	△246
IV 現金及び現金同等物の増減額	△584	△80
V 現金及び現金同等物の期首残高	3,928	4,101
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	3,343	4,020

(注)本財務諸表に記載の金額の表示単位未満は、切り捨てて表示しております。

井筒屋グループ 中期3ヵ年経営計画(2019年度～2021年度)

当社グループでは、「井筒屋グループ 中期3ヵ年経営計画(2019年度～2021年度)」を策定いたしております。本計画につきましては、中長期的な将来展望を踏まえ、経営資源の選択と集中を軸とした「構造改革の中計」と位置づけ、将来にわたる安定的な収益基盤の確立と、財務体質の健全化に努めてまいります。

1. 当社グループのビジョン

「地域小売業のリーディングカンパニーとして発展していく」

をグループビジョンとし、ステークホルダーに対し、以下の価値を提供してまいります。

顧客 地域唯一の百貨店として高品質、流行のものを上質な環境、接客、サービスと共にお届けします。

従業員 大型小売店舗として雇用の場を創出し、そこで働く従業員の成長と働きがいを追求します。

取引先 自由競争、対等な立場、公正な取引、信頼のもと、顧客接点および利益、雇用創出の場を提供します。

株主 安定的な収益基盤と健全な財務体質を確立し、持続的な成長を実現することにより企業価値を増大させます。

2. 戦略の方向性

●本店を中心とした旗艦店へ経営資源を集中

旗艦店である本店・山口店へ経営資源を集中し、収益力の向上と更なる組織構造改革を推進してまいります。

●将来リスクを見据えた競争優位性の確立と収益力の維持・向上

本店の大型改装を主とした店舗価値の向上、アライアンスやサービス拡充による顧客・商圏の拡大、接客力・販売力の強化により、他小売業への競争優位性の確立を図ってまいります。

また、昨年からの新型コロナウイルス感染症拡大等、商環境の急激な悪化に対応するため、効果的な営業活動と効率的な経費の運用に努め、収益力の維持・向上を図ってまいります。

3. 最終年度(2021年度)の数値目標

連結業績	2021年度(本中計最終年度)		対比
	目標値	予想値	
売上高	600億円	520億円	△80億円
営業利益	12億円	8億円	△4億円
営業利益率	2.0%	1.5%	△0.5%
経常利益	7億円	3億円	△4億円
経常利益率	1.2%	0.6%	△0.6%

本中計最終年度(2021年度)の予想値につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響を織り込んだ上、算出いたしております。実際の業績等は、今後様々な要因により変動する可能性があります。

トピックス

本館1階 リニューアルコーナー

1階



2階



LOUIS VUITTON

〈ルイ・ヴィトン〉

よりラグジュアリーで洗練されたショップとしてリニューアルいたしました。

本館地階 新コーナー



〈一椿〉

小倉で愛される創作料理の店がNEWオープンいたしました。料理長が吟味したこだわりの味をお楽しみください。

新しい取り組み

〈小倉店〉ネットデパ地下

デパ地下のお弁当・お惣菜をご自宅に当日お届け

ネットデパ地下
北九州限定

AM11時までに注文

当日PM6時までに届け

お電話でも注文可能です
0120-05-1228

小倉井筒屋 西・東館

デパ地下商材を当日配達できる「食品宅配サービス」の配送エリアを拡大(八幡西区折尾周辺)し、お客様の利便性向上に努めてまいりました。

〈小倉店〉オンラインご相談サービス

ご購入無料!

小倉井筒屋
オンライン
ご相談
サービス

テレビ電話
(Zoomアプリ)で
簡単!

遠方にお住まいの方や、なかなか外出ができない方にも安心してお買物を楽しんでいただけるよう、テレビ電話 (Zoomアプリ) を活用し、ご来店前か小倉井筒屋でお取り扱っている商品をご覧いただくことができる「小倉井筒屋オンラインご相談サービス」がスタートいたしました。

遠方にお住まいの方や、なかなか外出ができない方にも安心してお買物を楽しんでいただけるよう、テレビ電話 (Zoomアプリ) を使用し、ご来店いただかずに小倉井筒屋でお取り扱いをしている商品をご覧いただくことができる「小倉井筒屋オンラインご相談サービス」がスタートいたしました。

〈小倉店〉贈ってふるさと自慢

贈って
ふるさと
自慢

井筒屋のお中元

北九州各地元の逸品支援事業

お中元ギフトでは、地元北九州の産品を送料無料でお届けする企画「北九州市地元の逸品支援事業～贈ってふるさと自慢～」を実施し、参加企業、お客様から大変ご好評をいただきました。

井筒屋グループは、「秩序の上に立つ創造的繁栄」を経営理念とし、CSR活動を経営の重要課題として位置づけ、地域小売業のリーディングカンパニーとして発展していくことを目指しています。私たちはESGの視点から、**E:環境保全に関する活動**、**S:地域社会での貢献活動**、**G:ガバナンスの強化**をそれぞれ積極的に推進し、将来にわたって持続的に取り組み、企業価値の向上に努めます。

井筒屋グループのSDGs

当社グループの共有すべきビジョンは、「地域小売業のリーディングカンパニーとして発展して行く。」ことであり、持続可能な地球社会の実現を目指すSDGsの考えは、我々が企業として目指すべき理念と結びつくものです。

当社グループにおきましても、これまでのCSR活動をSDGs視点で捉えなおし、積極的に取り組むことで、SDGs目標達成に貢献し、社会課題の解決と企業の持続的成長を目指してまいります。

なお、当社グループは、持続可能な社会の実現に向けて、以下のSDGsの目標を重点的に取り組んでまいります。



●「SDGs(エスディーゼズ)」とは Sustainable Development Goals...の略称であり、その意味は『持続可能な開発目標』となります。
2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030 アジェンダ」が掲げる、2016年～2030年までの国際目標です。

重点取組

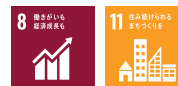
1

私たちは、全ての事業活動において
脱炭素社会実現のために
環境汚染や気候変動への対策に取り組めます。



2

私たちは、地域社会の一員として
賑わい創出のために、
まちづくりや地域の活性化に取り組めます。



3

私たちは、サステナブルな
ライフスタイルの提案のために
安全・安心、地産地消、及び環境等に配慮した
商品やサービスの提供に取り組めます。



4

私たちは、働く従業員
一人ひとりの多様性を認め合い、それぞれが
活躍できるために、働きやすい職場環境の
整備や機会の創出に取り組めます。



井筒屋サステナブルアクション



未来の世代も美しい地球で、平和に豊かに暮らし続けられるよう、地球の環境や資源を守ろうとする活動に井筒屋も取り組んでいます。

井筒屋では「サステナブルアクション2021」という活動を進めています。持続可能な社会を目指し、地球環境や資源を守ろうとする井筒屋グループの具体的な取り組みや情報を、様々な形で発信しています。また、皆様が「サステナブルな暮らし」を続けていけるよう、未来のためのご提案も行っています。

アイプラス



本年4月に小倉店本館8階にて実施した井筒屋バイヤーがおすすめする逸品を集めた企画「アイプラス」では、初めて「サステナブル」特集を行いました。生活の中の身近な「サステナブル」にまつわるアイテムを取り揃えました。

「紙の循環から始める地域共創プロジェクト」をはじめました。



井筒屋は社内古紙を分別・回収し、紙袋にアップサイクルしています。紙の循環から始める地域共創プロジェクトの参加を通じて、環境保全や社会貢献に取り組んでいます。

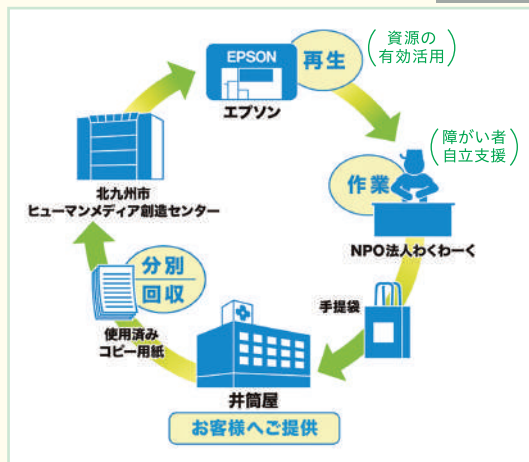
北九州の産品を取り揃え、地元の魅力を発信する「きたきゅうコロンブス」売場にて、下記の紙製容器包装をご提供いたします。



ラミネート版 手提袋
有料提供 50円(税込)

手提袋
無料提供

小袋
無料提供



当社のCSR活動につきましては、当社のHPの「企業情報CSR」に掲載しております。

井筒屋ホームページ

<https://corp.izutsuya.co.jp/sustainability-report/>

スマートフォンの方はこちらから





この街に“最上”の応えを

新しい時代が、幕を開ける。新たな冒険に、胸が高鳴る。

古い常識は、置いていこう。
持っていくものは、お客さまへの思いと、百貨店としての誇り。

さあ、探しにいこう。百貨店の新しい可能性を。
かつてない感動を。

お客さま一人ひとりの 思いに寄りそい、
信じられる最上の価値を、誇りを持ってご提案していく。

私たちはこれからも、百貨店、井筒屋です。

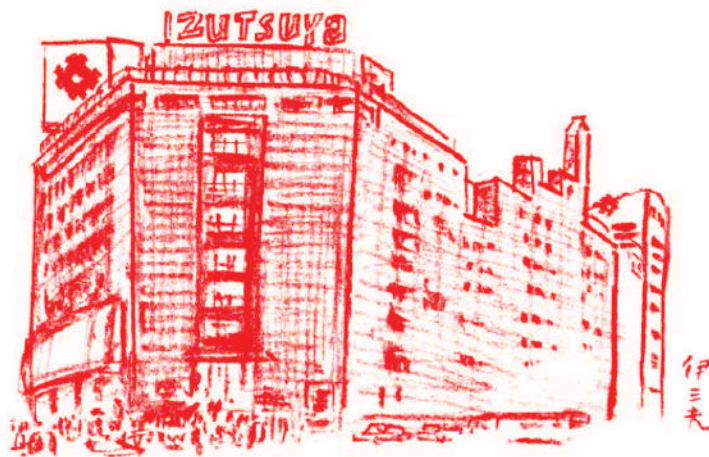


本 店 〒802-8511
北九州市小倉北区船場町1番1号
電話 (093) 522-3111



山 口 店 〒753-0086
山口県山口市中市町3番3号
電話 (083) 902-1111

- 北九州空港店 北九州市小倉南区空港北町6番
〒800-0306 電話(093)475-0102
- 守恒ショップ 北九州市小倉南区守恒一丁目11番25号
〒802-0972 電話(093)963-4370
- 下曾根駅前ショップ 北九州市小倉南区下曾根新町10番1号
〒800-0221 電話(093)475-5671
- 戸畑ショップ 北九州市戸畑区汐井町2番2号
〒804-0067 電話(093)883-0040
- 二島ショップ 北九州市若松区二島一丁目3番1号
〒808-0103 電話(093)701-0655
- 高須ショップ 北九州市若松区高須南二丁目2番1号
〒808-0145 電話(093)741-3286
- イオンタウン黒崎ショップ 北九州市八幡西区西曲里町3番1号
〒806-0036 電話(093)643-5111
- 三ヶ森ショップ 北九州市八幡西区三ヶ森三丁目9番1号
〒807-0843 電話(093)613-3001
- 中間ショップ 福岡県中間市蓮花寺一丁目2番
〒809-0014 電話(093)246-2000
- 直方ショップ 福岡県直方市知古756
〒822-0022 電話(0949)24-0311
- イオンモール直方ショップ 福岡県直方市湯野原二丁目1番1号
〒822-0008 電話(0949)28-7390
- 田川ショップ 福岡県田川市日の出町1番3号
〒825-0012 電話(0947)45-2785
- 苅田ショップ 福岡県京都郡苅田町殿川町1番7号
〒800-0312 電話(093)436-2100
- ゆめタウン行橋ショップ 福岡県行橋市西宮市三丁目8番1号
〒824-0031 電話(0930)28-8273
- 飯塚ショップ 福岡県飯塚市枝国長浦666番48号
〒820-0081 電話(0948)22-3130
- 宗像ショップ 福岡県宗像市くりえいと一丁目5番1号
〒811-4184 電話(0940)35-6132
- 中津ショップ 大分県中津市蛭子町三丁目99番地
〒871-0065 電話(0979)23-8555
- 周南ショップ 山口県周南市銀南街33番地
〒745-0031 電話(0834)33-1228
- 宇部ショップ 山口県宇部市黒石北三丁目4番1号
〒759-0213 電話(0836)39-8887

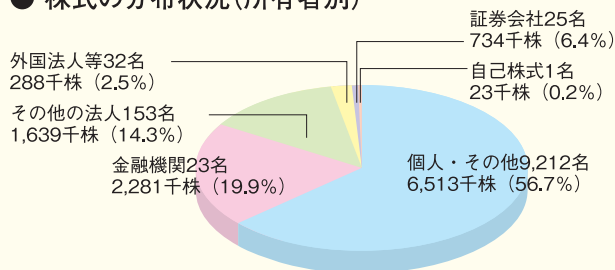


株式の状況 (2021年8月31日現在)

● 株式の状況

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	11,480,495株
一単元の株式の数	100株
株主数	9,446名

● 株式の分布状況(所有者別)



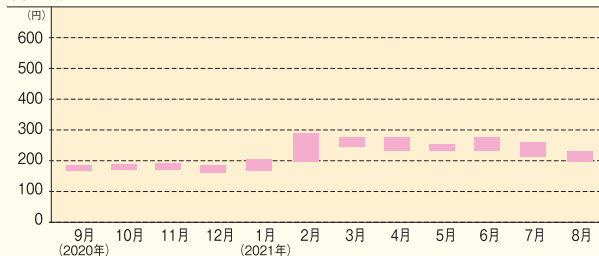
● 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
井筒屋共栄持株会	1,085千株	9.5%
西日本鉄道株式会社	1,052	9.2
日本証券金融株式会社	454	4.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	431	3.8
株式会社福岡銀行	271	2.4
立花証券株式会社	237	2.1
株式会社SBI証券	200	1.8
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	168	1.5
株式会社日本カストディ銀行(信託口6)	141	1.2
酒井一	141	1.2
合計	4,184	36.5

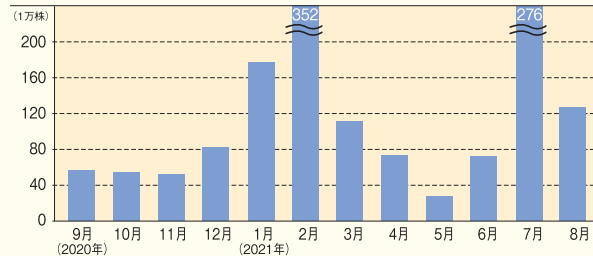
(注) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

● 株価および出来高の推移(東京証券取引所市場第一部)

株価



出来高



会社の概要 (2021年8月31日現在)

□ 設 立 1935年7月30日
□ 開 店 1936年10月6日
□ 資 本 金 100,000,000円

□ 事業内容 百貨店事業
□ 本 社 北九州市小倉北区船場町1番1号
電話(093)522-3111

従業員の状況 (2021年8月31日現在)

□ 井筒屋グループの従業員の状況

事業の種類別の区分	従業員の数	前期末増減
百貨店業	771名	46名減
友の会事業	1名	増減なし

□ 株式会社井筒屋の従業員の状況

区 分	従業員の数	前期末増減	平均年齢	平均勤続年数
男 性	244名	16名減	52.7歳	17.8年
女 性	417名	30名減	46.6歳	14.7年
合計または平均	661名	46名減	48.9歳	15.8年

取締役および執行役員、監査役 (2021年8月31日現在)

● 取締役および執行役員

代表取締役
社長執行役員 影山 英雄
取 締 役
常務執行役員 兼石 一郎
取 締 役
常務執行役員 吉田 功
取 締 役
執行役員 松本 圭
取 締 役 安田堅太郎 社外 独立
取 締 役 窪田 弥生 社外 独立
執行役員 桶谷祥太郎
執行役員 大森俊介

● 監査役

常勤監査役 赤坂 英典
監 査 役 成 清 雄 一 社外 独立
監 査 役 藤田光博 社外
監 査 役 梅田久和

I. 『株主お買物優待券』について

1. ご優待券の発行基準

2月末日および8月末日現在、100株以上ご所有の株主様に対し、次のとおりお買物優待券を発行いたします。

100株以上	300株未満	10枚
300株以上	500株未満	20枚
500株以上	1,000株未満	30枚
1,000株以上		50枚

2. 取扱店舗

本店、山口店、井筒屋サテライトショップ各店

3. 有効期限(今回発行分)

2022年5月31日まで有効

4. ご優待方法

①上記各店舗で現金による本体価格2,000円以上のお買物(適用除外品目および売場を除く)1回につき、消費税を含むお買物代金の7%を割引いたします(ただし、割引額の1円未満は切り捨て)。

なお、お支払いにつきましては現金、井筒屋商品券(井筒屋・井筒屋グループ発行の商品券)、井筒屋ギフトカードのほか、全国百貨店共通商品券、百貨店ギフトカードに限りです。

②1回のお買物につき優待券1枚のご使用となります。

③適用除外品目および売場

- 商品券、各種ギフトカード・進物券
- たばこ、はがき、切手、印紙、クオカード、図書カード、前売券、各種回数券
- 金・白金の地金、住宅(含関連工事)、保険料、駐車料金、荷具送料
- ルイ・ヴィトン、ロレックス、ティファニー、アーバンリサーチ、ビューティアンドユースユナイテッドアローズ、その他一部のブランドおよびショップ
- 家電売場、旅行センター、ブックセンタークエスト、モンベル、カフェコムサ、辻利茶舗、ポーコンセプト
- 代金引換配送、掛売入金および各種優待券との併用使用(友の会券・カード、ウイズカードとの併用はできません)
- 正札よりの割引商品
- その他特に指定したもの

なお、適用除外品目および売場につきましては、予告なく変更させていただきます場合もございますので、予めご了承ください。

※詳しくは店頭にて係員にお尋ねください。

5. お願い

ご利用の際には株主様のご署名をお願いいたします。

II. インターネットショッピング『井筒屋オンライン』でのお買物優待割引について

1. ご優待内容

①ご優待の基準

2月末日および8月末日現在、100株以上ご所有の株主様に対し一律。

②ご優待方法

インターネットショッピング『井筒屋オンライン』でのお買物(適用除外品目および売場を除く)1回につき、消費税を除くお買物代金の7%を割引いたします(ただし、割引額の1円未満は切り捨て)。

なお、お支払いにつきましては、クレジットカード1回払いのご決済のみとなります。

2. 有効期限(今回対象分)

2022年5月31日まで有効

※有効期限までは何度でもお買物にご利用いただけます。

3. ご利用方法

インターネットショッピング『井筒屋オンライン』(<http://www.izutsuya-online.co.jp/>)にアクセスすることでご利用いただけます。詳細につきましては本書同封の「株主ご優待制度のご案内」をご参照ください。

4. 適用除外品目および売場

前記I.『株主お買物優待券』についての4.ご優待方法の③に記載の適用除外品目および売場に同じです。

5. ご注意

- (1)株主様ご本人の個人クレジットカード名義でのお買物に限らせていただきます。
- (2)株主お買物優待券のご提示やご郵送の必要はございません。
- (3)株主お買物優待券の他、各種特典割引との併用はできません。
- (4)送料につきましては、割引の対象となりませんのでご了承ください。

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月に開催
剰余金の配当受領株主確定日	2月末日 その他取締役会決議により定める日
基準日	定時株主総会関係 2月末日 その他あらかじめ公告して定める日
公告方法	電子公告により、当社ホームページに掲載します。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 ※貸借対照表および損益計算書につきましては、以下のアドレスに掲載しております。 http://www.izutsuya.co.jp/
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵送物送付先・電話お問合せ先	

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行(※)およびみずほ銀行の本店および全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

上場証券取引所	東京・福岡
証券コード	8260
ホームページアドレス	http://www.izutsuya.co.jp/

ホームページアドレス <http://www.izutsuya.co.jp/>

■井筒屋 TOP PAGE



井筒屋ホームページは、毎週の催物やサービス・施設のご案内から企業・投資家情報まで掲載しております。手軽にご家庭でもショッピングをお楽しみいただけます。

■企業・投資家情報

決算情報、株式の状況、ニュースリリースなど投資家の皆様への情報を掲載しています。



■井筒屋各店舗の最新情報

お買得情報やイベント情報、新着商品のご案内など、毎週お得な情報を満載してお届けしています。



■オンラインショッピング

ギフト商品や話題の商品を自宅で楽々、ネットショッピングできるオンラインモールです。



■WEB会員サービス



■WEBチラシ



※当画面情報は本紙作成時点のものです。

memo



IZUTSUYA